

最近の天文のニュースや話題から (2015年12月)

「あかつき」が金星の軌道へ!

↑日本の「あかつき」くん

↑金星ちゃん

十二月七日に日本の金星探査機「あかつき」が金星の軌道へ再投入されます。この情報誌がみなさんのもとに届くころには、成功かどうかわかりませんが、発表されるころでしょう。うまくいくといいですね!!

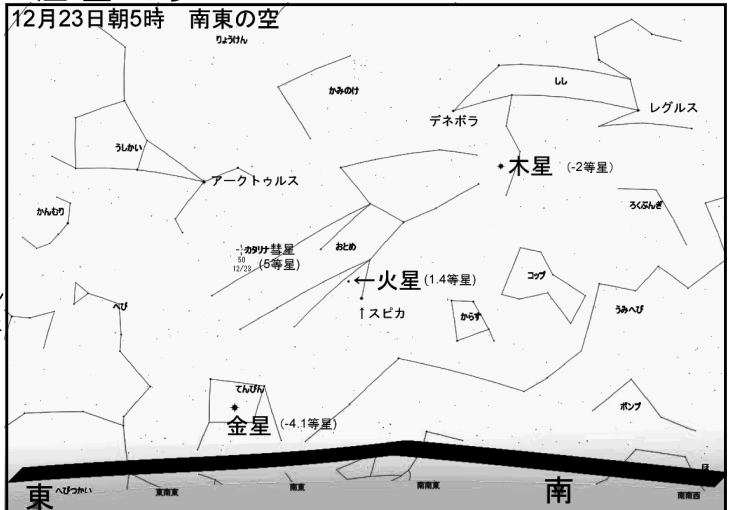
「はやぶさ2」も「はやぶさ1」も「はやぶさ3」も

目的の小惑星は「りゅうぐう」順調に地球の軌道を回っている日本の小惑星探査機「はやぶさ2」が地球の引力を利用して加速して、目的の小惑星「りゅうぐう」にむかいます。これも十二月の予定ですから日本の宇宙開発の人たちは、大忙しの年末ですね。

☆ 今月のおもな天文現象

◎ 12月：夜明け前の南東の空に注目です!

11月に続き、朝方の東の空がきれいです。朝5時ころ早起し東の空を観察してみましょう。金星・火星・木星がそろって輝いています。(右の図) 近くにカタリナ彗星もあります。が、5等級なので見るには双眼鏡が必要でしょう。なお、金星はこのまま、高度を下げ(太陽に近づき)観察できなくなります。



◎ 12月15日午前3時：ふたご座流星群が極大の予報!

夏のペルセウス座流星群と並んで活発な活動を見せてくれる流星群です。今年には月もなく絶好の観察条件です。晴れたら多くの流れ星が見えると思います。14日の夜～15日の朝方のオリオン座からふたご座など冬の星座を中心に空を眺めてみてください。寒いですから、防寒に気をつけてください。

◎ 12月23日：月がおうし座の鼻のあたりに!

クリスマスイブ前日の夜です、満月前の月がおうしの顔のちょうど鼻のあたりにきます。何となく、サンタクロースの橇を引く「赤鼻のトナカイ」を思い出しますね。月の近くには、おうし座の1等星アルデバランがあります。



1枚目「東の星空」参照のこと。 <トナカイみたいになっている12月23日の月↑>